



# 日本国内の音楽祭



パシフィック・ミュージック・フェスティバル 2010 7/8~8/5		北海道札幌市
レナード・バーンスタインの提唱で1990年より始まった音楽祭。2010年に5代目の芸術監督としてファビオ・ルイジが迎えられた。若手音楽家のためのセミナーを中心とするが、札幌芸術の森野外ステージでのピクニックコンサートも人気。	ファビオ・ルイジ指揮による、コンサート形式のオペラ「ラ・ボエーム」が注目されている。8/5には東京オペラシティでチャリティコンサートも開かれる。	
第31回 霧島国際音楽祭 7/22~8/8		鹿児島県霧島市ほか
1980年から行われている。音楽監督を務めるのはチェリストの堤剛。音楽講習会とコンサートの二本立てで行われる。霧島にあるみやまコンセルをメイン会場としつつ、霧島神宮や鹿児島市内でもコンサートが開催される。	およそ40公演が予定されており、充実のラインナップ。能舞台で聴くチェロコンサートや2手~16手までの様々なピアノ曲が聴けるコンサートなど興味深いイベント多数。	
アーツシャワー2010 オペラシティの夏祭り 7/23~8/8		東京都
今年で7回目を迎えるファミリー向けの芸術祭。劇場、コンサートホール、美術館の揃った複合施設ならではのイベントとなっている。芸術に親しんでもらうため、無料のイベントも多い。	こどものためのパレエ劇場「シンデレラ」や青島広志指揮・解説による「ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート」など家族で楽しめる催しが用意されている。	
フェスタ サマーミュージック KAWASAKI 2010 7/25~8/15		神奈川県川崎市
東京・神奈川を拠点に活動する9つのプロ・オーケストラが出演。チケットは3000円程度、時間は約70分と、クラシック音楽になじみの少ない人でも気軽に楽しめるよう工夫がされている。	8/13のオルガンコンサートには、愛知芸術文化センターで7/22に開催される、The オルガンDAYにも出演するオルガニスト高橋博子が登場する。	
第4回 軽井沢八月祭 7月中旬~8月末		長野県軽井沢町
2007年より開催。軽井沢大賀ホールでのコンサートのほかに、教会、ホテルなどでのミニコンサートも多数行われる。	生誕200周年の、シューマン・ショパンをテーマにしたコンサートなどが予定されている。愛知県出身のピアニスト伊藤恵も出演。	
軽井沢国際音楽祭 2010 8/26~8/28		長野県軽井沢町
2002年N響のメンバーを中心にkaruizawa & Musicとして始まる。2006年には軽井沢国際音楽祭に名称を変更。	シューマン生誕200周年にちなみ、ジェラルド・プーレによるヴァイオリン・リサイタルや三輪郁によるピアノ協奏曲などが演奏される予定。	
2010 サイトウ・キネン・フェスティバル松本 8/10~9/9		長野県松本市
1992年より開催。齋藤秀雄の教えを受けた演奏家たちが結成した、サイトウ・キネン・オーケストラと小澤征爾が中心となってコンサートとオペラが上演される。	小澤征爾指揮の武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」や、若手指揮者オメール・メイア・ヴェルバーによるオペラ「サロメ」など。	
富士山河口湖音楽祭 2010 8/14~8/21		山梨県河口湖町
佐渡裕が監修を務める音楽祭。2002年より行われている。	佐渡裕指揮、シエナ・ウィンド・オーケストラによる野外音楽堂でのコンサートや、西江辰郎、奥村愛、小野明子らによるヴァイオリンのコンサート等々	
第31回 草津国際音楽アカデミー&フェスティバル 8/16~8/30		群馬県草津町
1980年より続く、夏の音楽の講習会およびフェスティバル（演奏会）。昨年までは音楽評論家の遠山一行が音楽監督を務めていたが、2010年からは作曲家西村朗が音楽監督に就任。	今年のテーマは、”シューマン、ショパンとピーターマイヤーの時代” ピアノの練習曲でおなじみ、ツェルニー作曲のミサ曲が日本初演される。	
アフィニス 夏の音楽祭 8/17~8/26		山形県山形市
1989年から長野県飯田市で続いてきた音楽祭。2009年より開催地が変更、山形と広島で交互に開催されることに。プロ・オーケストラの団員を対象にしたセミナーのほか、一般の人でも入場できるコンサートが行われる。	飯森範親指揮、山形交響楽団と音楽祭メンバーによるコンサートなどが行われる予定。	
第5回 Hakujuギター・フェスタ 2010 8/20~8/22		東京都
クラシックギターの祭典。2006年より開催。プロデューサーは荘村清志、福田進一。	2010年のテーマは”ギター・ワールド・トゥデイ” ジャズギタリスト、渡辺香津美も登場	
サントリー芸術財団 サマーフェスティバル 2010 8/23~8/30		東京都
現代音楽聴き放題(!)の音楽祭。世界の大作作曲家から日本の若手まで、様々な作品が演奏される。	2007年以降に作曲された現代音楽(すべて日本初演)が演奏されるコンサートや、イギリスの作曲家ジョナサン・ハーヴェイを特集し、委嘱新作が発表されるほか、作曲家自身による楽曲の解説なども予定されている。	
第36回 木曾音楽祭 8/26~8/29		長野県木曾町
1975年から続く室内楽の音楽祭。メイン会場の木曾文化公園文化ホールに加え、日本のトッププレイヤーによる前夜祭が中学校の体育館で行われる。	ドヴォルザークの弦楽五重奏第2番やシューベルトの八重奏曲など演奏家自らが演奏したいと思う曲が選ばれているとのこと	
武生国際音楽祭 2010 9/5~9/12		福井県武生市
作曲家細川俊夫が音楽アドバイザーをつとめる。越前市文化センターをメイン会場とするが、越前市内の寺社なども会場として使われる。	バロックから現代音楽まで、さらには邦楽も取り入れられ、様々なジャンルのコンサートが開かれる。	
第12回 福岡古楽音楽祭 9/23~9/26		福岡県福岡市
前身である、おぐに音楽祭が1990年から行われ、場所を福岡に移してから12回目となる古楽の音楽祭。	今年は弦楽器をテーマに行われる。イタリアからヴァイオリニストのエンリコ・オノフリを招き、イタリアのバロック音楽などのコンサートが企画されている。	